



横浜市工業技術支援センター
YOKOHAMA CITY CENTER FOR
INDUSTRIAL TECHNOLOGY & DESIGN

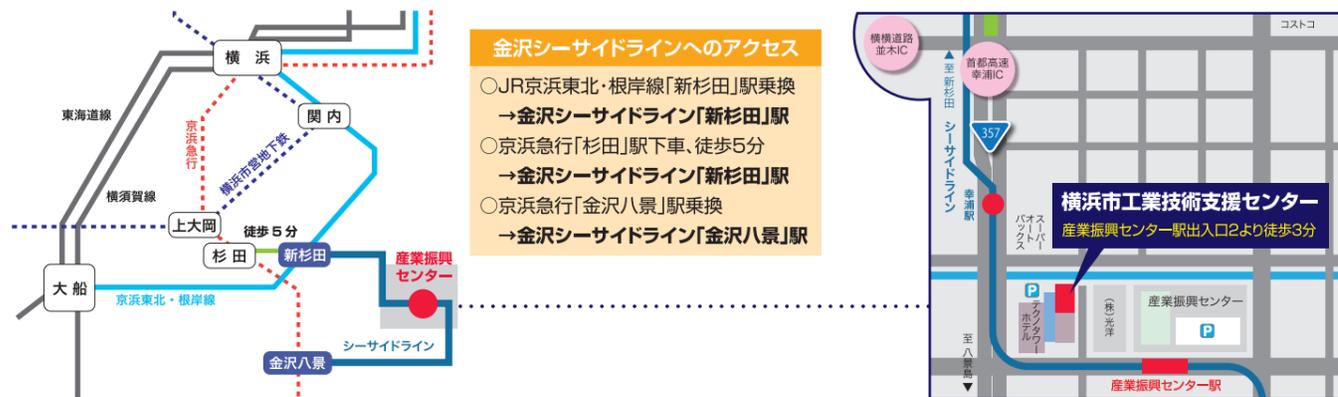


ご相談受付時間：平日（月～金曜） 8:45～17:00

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-1-1

●TEL: 045-788-9000 ●FAX: 045-788-9555 ●e-mail: ke-kogyogijutsu@city.yokohama.jp

access



金沢シーサイドラインへのアクセス

- JR京浜東北・根岸線「新杉田」駅乗換
→金沢シーサイドライン「新杉田」駅
- 京浜急行「杉田」駅下車、徒歩5分
→金沢シーサイドライン「新杉田」駅
- 京浜急行「金沢八景」駅乗換
→金沢シーサイドライン「金沢八景」駅

横浜市工業技術支援センターデザイン無料相談

会社案内、製品パンフレット、チラシ、展示会やWEB、動画のご相談など、幅広くプロのデザイナーがサポートいたします。

横浜市内に事業所を有する中小企業のためのデザイン相談です。

年度内5回まで無料で相談できます。

設備

- iMac
- レーザーカラープリンター OKI MICROLINE C911
- 大判インクジェットプリンター EPSON PX-H9000
- 3Dプリンター FDM方式 Stratasys FORTUS250mc

3D技術支援

3Dプリンターを活用した試作等の支援を行っています。デザインの検討にぜひご活用ください。

横浜市 3Dプリンター

検索



Design Support

横浜市工業技術支援センター
デザイン事例集

Design Support
Design Collaboration

Industry-academia-yokohama city
横浜市工業技術支援センター デザイン部門

Design Collaboration

Design Support

横浜市工業技術支援センターのデザイン支援について

横浜市工業技術支援センターは、表面処理技術、産業デザインを核とした技術支援を行っている横浜市の公設試験研究機関(公設試)です。

デザイン部門では、市内中小企業等を対象に、デザインに関する様々な相談に対応する『デザイン相談』や、会社案内、販売促進ツール、展示会パネル等のデザインを行う『デザイン調製』、デザインを学ぶ大学や専門学校とのコラボレーションから商品・製品の新しい価値を創造する『デザイン産学』の3つのメニューでデザインに関する支援をしています。

デザイン相談

「誰にどうやって依頼をすれば良いかわからない」、「会社概要や製品パンフレットの相談がしたい」、「自社ホームページや展示会への出展で何をすれば良いかわからない」等の中小企業が抱える様々なデザイン課題に対して、工業技術支援センターの専門職員が企業を訪問し、お話を伺ったうえで解決方法についてアドバイスいたします。

■無料

横浜市内に事業所を有する中小企業が対象で、年度内5回まで無料でご利用頂けます。

デザイン調製

会社概要、パンフレット、チラシ、ポスター等、工業技術支援センターの専門職員がデザインの制作を行います。撮影、印刷等のご要望についても、可能な限り対応いたしますので、まずはお問い合わせください。

■有料

10,400円から

(内容により異なりますので、詳細はお問合せください。)

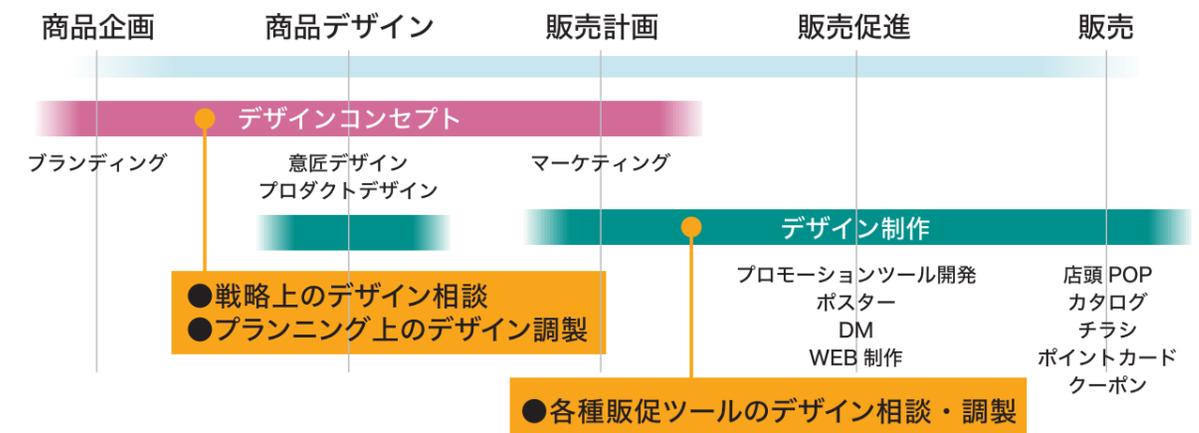
デザイン産学

デザイン産学では、デザインを学ぶ教育機関の協力を得て、市内中小企業の商品開発支援、プロモーション支援等を行っています。

各教育機関の学生が自らの感性や発想などの強みを生かして商品企画や販促提案に取り組みます。

デザインについて

デザインは意匠といった形・色・図柄だけの領域ではなく、販売や営業上の計画に合わせた展開を企画し、そこに表現を加えていくものであり、「誰に・何を・どうやって伝えるか」の一連の流れで考える必要があります。



デザイン産学について

デザイン産学連携事業は、自社の技術・製品・商品等の新たな展開を考えている中小企業がテーマを提示し、それに対して、デザインを学ぶ教育機関の学生が自らの感性や発想等の強みを活かした提案に取り組むものです。

この事業では、中小企業と学生が1つのテーマに沿って検討を行い、お互いの意思疎通を図ることにより、学生にとっては企業の生きたビジネスの世界を知る機会となることを、中小企業にとっては学生のアイデアを事業のヒントとして生かせる好機となることを目的とします。



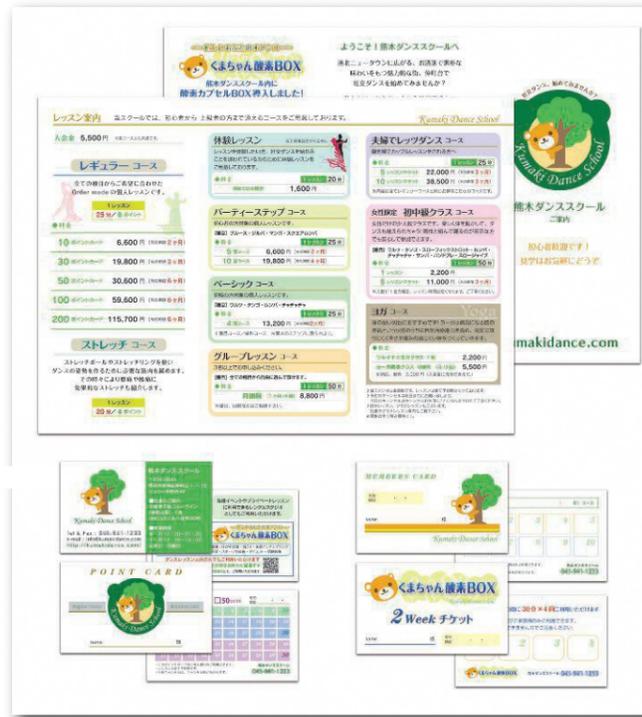
Design Casebook 新製品のロゴ、パンフレットのデザイン

1

クライアント：
熊本ダンススクール

課題：
① パンフレット、会員証、ポイントカードなどを
リニューアルしたい

取組：
① 用途に合わせ、利用しやすく再構成



制作物/作業：

- ・ディレクション
- ・DTP デザイン

Design Casebook 店舗の掲示物などのデザイン

2

クライアント：
合同会社たけなが

課題：
① 店舗の外装や掲示物をリニューアルしたい
② テイクアウトメニューを訴求したい

取組：
① リニューアルするものを整理し、統一感のあるデザインに
まとめる
② 配布、ポスティング用のパンフレットの作成

制作物/作業：

- ・ディレクション
- ・ファサードのデザイン
- ・DTP デザイン
- ・写真撮影、イラストレーション



3

Design Casebook 商品ロゴ、パッケージデザイン

3

クライアント：
株式会社 HRD

課題：
① 製品の特徴を活かしたロゴデザイン
② ロゴデザインをふまえ、ボトル形状とラベルデザイン
③ 商品を訴求するカタログ

取組：
① 商品イメージのヒヤリングから、各種ロゴの提案
② 決定したロゴデザインから商品ラベルのデザイン、色などを提案
③ 提案した各種デザインの制作から、カタログのデザインまで実施

制作物/作業：

ロゴデザインからパッケージ、販売用のカタログやポスターの
デザインまで幅広くデザイン制作をおこないました。

- ・ロゴデザイン
- ・商品の形状提案
- ・ラベル (パッケージ) デザイン
- ・撮影
- ・画像加工
- ・カタログデザイン制作



Design Casebook PR 動画の撮影・編集

4

クライアント：
株式会社石橋

課題：
① 自社製品の手作り商品の魅力を訴求
② 様々な商品の製造工程を紹介
③ 市場発の安心感、品質、ブランドを打ち出す

取組：
① 仕込みからの製造工程を撮影
② 手作りの良さを伝える職人の手仕事にもクローズアップ
③ 食品の美味しさ、品質をつたえる
④ 落ち着いたトーンでブランドの良さを打ち出す編集

制作物/作業：

自社サイトで公開する動画の制作

- ・動画撮影
- ・動画編集



4

Design Collaboration 横浜デジタルアーツ専門学校 × 株式会社オクタノルムジャパン

◆テーマ：
展示会のブースデザイン

- 課題：
- ① 展示会の部材やファブリックを活かしたブースのデザイン
 - ② ブースのデザイン、コンセプトに合わせた広告グラフィックデザイン
 - ③ 展示会来場者へ配布するノベルティの企画と印字部のデザイン
 - ④ 展示会での説明用の動画制作

- 取組：
- ① 数多くの打ち合わせからコンセプト、デザインを納得いくまでトライ
 - ② コンセプトに沿ったデザインワーク
 - ③ コンセプトに沿った告知・案内用のポスター、バナー、広告のデザイン
 - ④ 製品の特徴をわかりやすく紹介する動画の制作

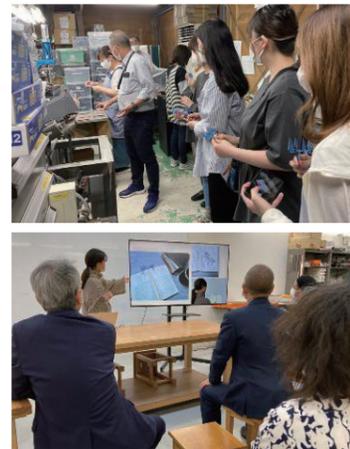


Design Collaboration 相模女子大学 × PMU 株式会社

◆テーマ：
精密成形技術を活かしたノベルティグッズのデザイン

- 課題：
- ① 樹脂成形技術を活かし、オリジナルのノベルティグッズの企画
 - ② 精密な薄物成形の技術力の特徴をアピールできるノベルティの企画・デザイン

- 取組：
- ① チーム毎にテーマを決めた学生の編制で取り組んだ。
 - ② テーマ毎に使用される環境や、使用例を踏まえたデザインのラフスケッチの提案。
 - ③ スケッチから紙、段ボール、スチロール素材でのモック作成。
 - ④ 図面やスケッチを起こし、企業に依頼し、試作品を製作。



デザイン産学連携プログラムについて

中小企業の商品開発支援等を目的にデザインを学ぶ教育機関の協力を得てデザイン産学連携プログラムを実施しています。

参加企業、教育機関を随時募集しております。

年間スケジュール例

- 1 募集**
 市内中小企業から本事業で取り組むテーマを募集します。
 (3月まで)
- 2 ヒアリング**
 横浜市が中小企業から提出されたテーマについてヒアリングを行います。
 (3月中旬)
- 3 テーマの決定**
 ヒアリングをもとに横浜市、教育機関が取り組むテーマを決定します。
 (3月中旬)
- 4 ミーティング**
 横浜市、教育機関、中小企業との間で、実施方法やスケジュール等の詳細について打合せを行います。
 (3月下旬)
- 5 オリエンテーション**
 中小企業から教育機関の学生に対して、テーマの目的や注意点などの説明を行います。
 (4月)
- 6 チェック**
 学生の取組がテーマの目的等から外れていないか、横浜市と中小企業がチェックを行います。
 (7月～9月)
- 7 最終プレゼンテーション**
 完成した提案を中小企業にプレゼンテーションします。中小企業は、提案の中から優秀なものを選び表彰します。
 (12月)
- 8 テクニカルショーヨコハマでの発表**
 取組内容と学生の提案をテクニカルショーヨコハマの横浜市ブースに展示します。
 (翌年2月)

※過去に取り組んだ事例をもとにしたスケジュールです。参考としてご覧ください。